

# 有休消化「3日増」

## 経団連きょう表明

## 観光消費喚起

経団連は政府が4日に開く官民対話で、観光や農業の支援策を表明する。休み中も給料が支払われる年次有給休暇の1人あたり消化日数を3日増やし、休日に観光などに出かけやすくする。経団連と農協との協議会も新設し、企業の技術やノウハウを農家に提供する。政府の成長戦略に積極的に協力し、力強い経済成長の実現を目指す。

### 観光や農業で成長戦略を打ち出す

|    |  |
|----|--|
|    | 民間企業の有給休暇の消化を3日増やす                                       |
| 観光 | 国立公園内でホテルなど営利施設の建設が可能に<br>20年までに100カ所で官民ファンドを使った観光投資     |
|    | 経団連と農協が連携強化へ協議体を新設                                       |
| 農業 | 20年までにトラクターなどの農機を遠隔操作で自動運転<br>農機や肥料などを安くするために秋までに政策パッケージ |

## 国は学校の休み柔軟に

有休は6年半以上働いた業などに消化率向上を呼ぶが、日本は1人当たり平均8・8日の消化にとどまっている。企業に事実上の消化義務を課し、ほぼ100%を消化する欧州諸国に比べる

と、半分以下の消化率だ。4日の官民対話では、経団連の榊原定征会長が観光の消費喚起策の一環として、消化日数を3日増やすと表明し、加盟企

業などに消化率向上を呼ぶが、日本は1人当たり平均8・8日の消化にとどまっている。企業に事実上の消化義務を課し、ほぼ100%を消化する欧州諸国に比べると、半分以下の消化率だ。4日の官民対話では、経団連の榊原定征会長が観光の消費喚起策の一環として、消化日数を3日増やすと表明し、加盟企

消費増税延期の理由にはならず

市場動揺で経団連会長

経団連の榊原定征会長は3日の宮崎市での記者会見で、来年4月に予定する消費税率の10%への引き上げについて「社会保障の安定と財政健全化

のため絶対に必要だ。予定通り行っべきだ」と強調した。

年明け以降の市場の動揺は「たまたまマネーが大きく動いているだけの過剰反応」などと指摘したうえで「増税延期の理由にはならない」と語った。

も改め、春や秋などに分散するよう促す。

文科科学省は親子で休みを取って旅行しやすくするために、各小中学校がそれぞれの判断で休日

を柔軟に設定できるように通達を出す。例えば地域で大きな祭りがある場合には、その日を休校にできるようにする。休暇が夏休みに集中する傾向に伴う消費額は約19兆円